令和6年度

事務事業評価シート

成果表掲載	☑無　□有	No.	01000024

基本事項	事務事業名	事務事業名	所管部署名	政策室企画・市長室担当	
			事前評価責任者	○○　○○	
	予算科目	会計区分 / 款 / 項 / 目 / 細目：予算科目	事業区分	□法定受託事務　☑自治事務	
			根拠法令等	地方自治法	
	基本計画の位置付け	まちづくりの目標：第５章 パートナーシップによるまちづくり（パートナーシップ部門）	個別計画の位置付け	☑無　□有	
		施策：第５節 都市間連携の充実			
		施策の展開：(3)広域連携の充実	実施計画の位置付け	☑無　□有	
	事業概要	効果的で効率的な行政サービスを提供できるよう、埼玉県東南部５市１町において共通する行政課題をテーマとした調査・研究や事業実施などを行う。			

事業費・財源	区分	区分	令和3年度 決算(千円)	令和4年度 決算(千円)	令和5年度 決算(千円)	令和6年度 予算(千円)	令和6年度 決算(千円)	令和6年度 増減額(千円)	令和7年度 予算(千円)
	A コスト	① 事業費	2,402	2,789	3,067	3,659	3,612	545	3,705
		② 間接経費（加算）	0	0	0	0	0	0	0
		③ コスト対象外（除外）	0	0	0	0	0	0	0
		④ トータルコスト計（①+②−③）	2,402	2,789	3,067	3,659	3,612	545	3,705
	B 特定財源	国庫支出金	0	0	0	0	0	0	0
		県支出金	0	0	0	0	0	0	0
		市債	0	0	0	0	0	0	0
		その他	0	0	0	0	0	0	0
	C	市負担経費（A－B）	2,402	2,789	3,067	3,659	3,612	545	3,705

事業費・財源

事務事業に直接要した経費などのトータルコストと、国庫支出金や使用料などの特定財源を表示しています。（前年度からの繰越事業費を含みます。）

令和６年度の事務事業評価シートより、人件費の取扱いを下記のとおり変更しました。
＜変更前＞コストに人件費（推計値）を含める。
＜変更後＞コストに人件費（推計値）を含めず、人員のみ表示する。
これに伴い、令和３年度から令和５年度までの決算額において、特定財源が正職員人件費に充当されている事業については、「市負担経費」がマイナスで表示される場合があります。

人員	区分	令和3年度	令和4年度	令和5年度	令和6年度	令和7年度
	正職員投入人員	0.11	0.07	0.04	0.04	0.04
	会計年度任用職員の有無	無	無	無	無	無

人員

事務事業に要した人員を表示しています。

目標設定・実績（最低１つ設定）	区分	指標名（上段）計算式・説明（下段）	単位	令和3年度 目標(見込)値 / 実績値	令和4年度 目標(見込)値 / 実績値	令和5年度 目標(見込)値 / 実績値	令和6年度 目標(見込)値 / 実績値	令和7年度 計画(見込)値
	指標①	広域的に取り組んだ事業の数	件	3 / 3	3 / 3	3 / 3	1 / 1	1
		埼玉県東南部都市連絡調整会議で広域連携事業として実施した事業数		0 / 0	1 / 1	3 / 3	1 / 1	
	指標②※	婚活まんまるバスツアーの定員充足率	%	100 / 100	100 / 100	100 / 100	100 / 100	100
		婚活まんまるバスツアーの参加決定者数÷定員数		100 / 100	100 / 100	100 / 100	100 / 100	
	指標③							

目標設定・実績

事務事業の目標や実績などを指標別に数値で表示しています。

※指標②を主要指標とし、達成度（実績値／目標値）を事業評価の達成度項目の値として扱います

評価年度の主な取組

（1）埼玉県東南部地域公共施設予約案内システム（通称：まんまるよやく）の運用
○ 総登録件数：13,110件
＜市町内訳＞
草加市：4,020件　越谷市：4,617件　八潮市：1,219件　三郷市：1,307件　吉川市：726件　松伏町：310件　5市1町以外：911件
○ まんまるよやくシステム検討会議
［対象者］まんまるよやく代表所管課職員及び情報担当部署職員　［参加者］12名
［内　容］次期まんまるよやくシステム調達の考え方の検討について等
○ まんまるよやく専門部会
［対象者］まんまるよやく所管課職員　［参加者］24名　［内　容］まんまるよやくシステムに係る運用の検討について等

（2）広域連携事業
○ 婚活まんまるバスツアー
［目　的］新たな出会いの場を提供することで結婚のきっかけづくりを行い、併せて当該地域内の住環境等の魅力を紹介することにより、定住人口の
［実施日］令和6年11月9日
［参加者］37名（男性：19名　女性：18名）※定員40名（当日欠席あり）　［成立カップル数］6組

主な取組

事務事業における取組内容や成果に関する説明をしています。

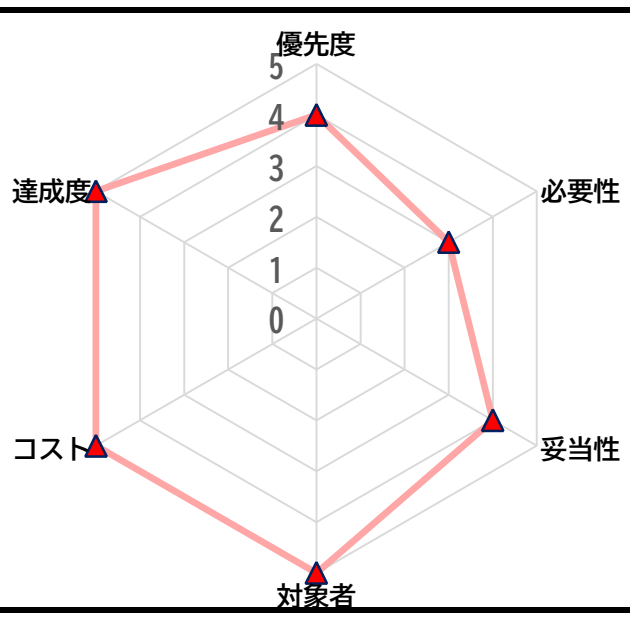
事業評価

	カテゴリ	評価		定性評価基準
事業評価	優先度	4	5	法令で義務付けられている事業、または他の事業に優先して早急に実施すべき重要な事業である
			4	今後も継続して実施すべき、優先度の高い事業である
			3	実施が望ましいが、実施時期や方法については柔軟な検討が可能である
			2	一定の目的を達成しており、実施の妥当性は再検討が必要である
			1	目的達成または意義が低下しており、廃止を含めた見直しが妥当である
	必要性	3	5	市民の生命・財産・権利の保障に不可欠な事業である
			4	安全・安心・健康な市民生活の実現に不可欠な事業である
			3	安全・安心・健康な市民生活の維持に役立つ事業である
			2	豊かな市民生活の形成に寄与する事業である
			1	市民の余暇・レクリエーション活動等の充実に寄与する事業である
	妥当性	4	5	他に同種・類似サービスを提供している主体は官民問わず無い
			4	他に同種・類似サービスを提供しているのは、公共団体のみである
			3	民間でも提供例があるが、本市によるサービス提供に一定の意義がある
			2	民間で広く提供されており、必ずしも本市がサービス提供をしなくてもよい
			1	民間で十分提供されており、本市の事業として行う根拠が乏しい
	対象者	5	5	大多数の市民または団体が対象である
			4	一定数の市民または団体が対象である
			3	少数の市民または団体が対象である
			2	極めて限定的な市民もしくは団体または職員が対象である
	コスト	5	5	必要最小限のコストで効果的に実施しており、削減の余地は見当たらない
			4	他の公共団体に比べて、少ない職員数やコストで効果的に実施している
			3	一定の改善は図られているが、さらなるコストの見直しや効率化の余地がある
			2	コスト削減の必要性は認識しているが、具体的な取組には至っていない
			1	手法や体制の見直しが長年行われておらず、非効率な運営が続いている
	達成度	5	5	十分に達成している（主要指標の達成度が100%以上）
			4	概ね達成している（主要指標の達成度が91～99%）
			3	一定程度達成している（主要指標の達成度が71～90%）
			2	一部達成している（主要指標の達成度が51～70%）
			1	ほとんど達成していない（主要指標の達成度が50%以下）

事業評価

事務事業の優先度や必要性、妥当性等について５段階で評価し、その結果をレーダーチャートで表示しています。

事業の特性（レーダーチャート）



改革・改善の確認

受給者負担適正化の余地	□有り　■無し
実施手段の見直しや費用対効果の効率化	
社会情勢やニーズの変化等による、サービスの対象・量・水準に係る見直しの必要性	■必要　□不要

改革・改善の確認

事務事業の改善状況と今後の課題や改善策、期待される効果について判断しています。

事業の方向性

今後の方針	□現状のまま継続　■改善の上で継続　□他の事業に統合　□廃止・休止　□終了・完了
「改善の上で継続」の場合の展開方針	□拡　大　□手段を改善（実施主体・手段の改善）　□縮　小　■効率化
「今後の方針」の説明	公共施設予約案内システムの安定的な運用のため、システム事務局と協議を行う。
評価日	令年〇年〇月〇日
評価責任者	〇〇　〇〇

事業の方向性

事務事業の今後の方向性について評価をしています。